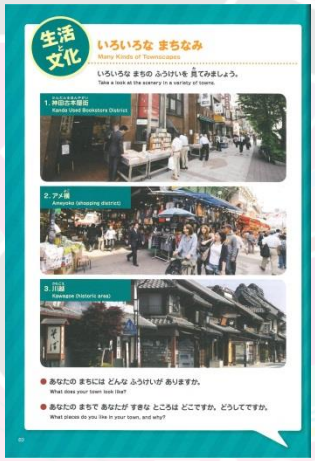
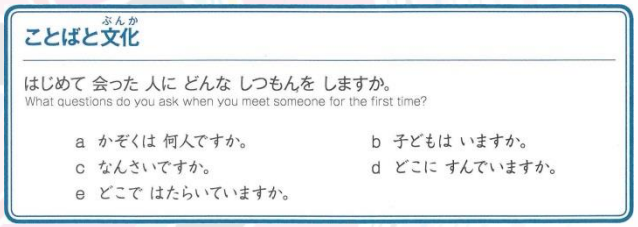
『まるごと』教師養成講座

文化の教え方





日本のことばと文化

2018年1月11日（木）13:30-15:30/19:00-21:00

（独）国際交流基金サンパウロ日本文化センター
吉岡千里（よしおか　ちさと）
yoshioka@fjsp.org.br

『まるごと　日本のことばと文化』

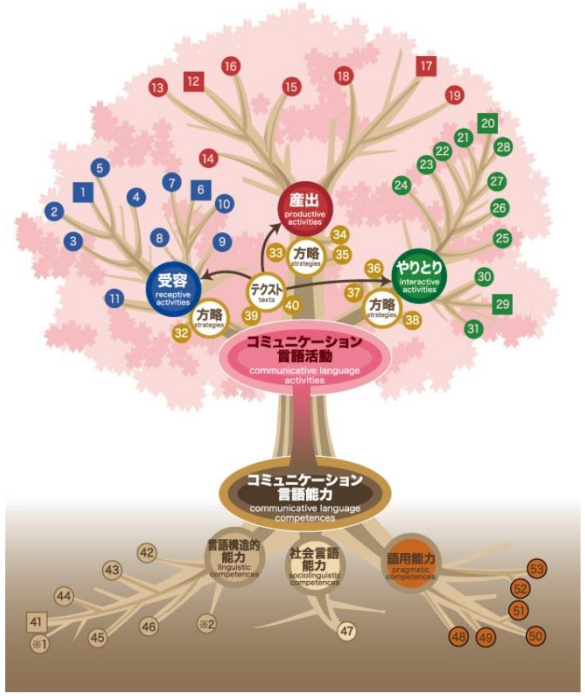
- 理念：　相互理解の日本語

『まるごと』では、**相互理解**とは相手の存在を認め、配慮を持って他者に日本語で働きかけることで実現すると考えている。

国際交流基金日本語教育紀要10号 p126

復習

- 「かつどう編」と「りかい編」の中で、課題遂行能力と関係があると思う部分はありますか？



今日の流れ

- はじめに（目標）
- 『まるごと』における「文化」の考え方
- 『まるごと』における「文化」の教え方
- おわりに（評価）
- ふりかえり

はじめに（目標）

i. 『まるごと』における「文化」の考え方について、説明することができる。

ii. 「生活と文化」や「ことばと文化」を教える際に気を付けることや大切なことについて、説明することができる。

ふりかえり

- 日本語の授業の中で「文化」を教えたことがありますか。どんな「文化」について教えましたか。

日本事情・日本文化

社会生活を知る上で必要な情報

対人関係
あいさつ
名前・継承
上下関係
親疎関係
内外関係

生活
住居
衣
　ー制服
　ーきもの
食
　ー食べ物
　ー料理
趣味・娯楽
仕事・職業
家族構成
生活リズム
　ー日常生活
　ー学校生活
休日・休暇

社会システム
交通システム
生活インフラ
通信
　ー郵便
　ー電話
　ーEメール
メディア
　ーテレビ
　ーラジオ
　ー新聞
　ーインターネット
学校
金融
医療
行政
社会ルール

習慣・慣習
礼儀・作法
冠婚葬祭
年中行事
贈答

日本を深く理解するために必要な情報

伝統・芸能など
茶道・華道・書道
伝統芸能
柔道・空手・相撲
祭り
日本的な遊び
サブカルチャー
　ー映画・ドラマ
　ーまんが・アニメ
　ー音楽
スポーツ

社会・人文科学
政治
経済
教育
歴史
宗教

自然環境
地理
気候

よく教えている「文化」はありますか？あまり教えていない「文化」はありますか？

ふりかえり

- 「文化」を教えることを通して、学習者に何（どんな力）を身につけてほしいと思いますか。

探してみよう

- 『まるごと』の中で「文化」を扱っているのはどこですか。

  - 入門　かつどう／りかい
  - 初級１ かつどう／りかい
  - 初級２ かつどう／りかい

『まるごと』の「文化」

- 日本語と日本文化をバランスよく学べます。
- 旅行、食べ物、祭り、マンガなど、日本についてのさまざまなトピックに触れながら、日本文化を学べます。
- フルカラーのイラストや写真もたくさんあるので、豊富な視覚情報を使って楽しく学習を進めることができます。

『まるごと』のトピック

JF日本語教育スタンダードの15トピック

トピック	トピックのキーワード	入門（A1）	初級1（A2）	初級2（A2）	初中級（A2/B1）	中級1（B1）	中級2（B1）
1 自分と家族	自分や家族に関すること（家族構成、身体的特徴など）	●	●	●	●	●	
2 住まいと住環境	住居や居住地域に関すること（部屋、家具、周辺施設など）	●			●		
3 自由時間と娯楽	余暇や趣味に関すること（スポーツ、映画、音楽など）	●	●	（●）	●	●	●
4 生活と人生	日常生活やライフステージに関すること（日課、入学、結婚、子育てなど）	●		●	●	●	
5 仕事と職業	仕事と職業に関すること（企業、職種、職務など）		●	●	●		
6 旅行と交通	旅行と交通に関すること（旅程、公共交通機関、観光など）	●	●	●	●	●	●
7 健康	身体や健康に関すること（病気、通院、生活習慣など）		●				●
8 買い物	買い物に関すること（店、支払いなど）	●		●			●
9 食生活	食生活に関すること（飲食、レストラン、料理など）	●	●	●	●	●	
10 自然と環境	自然や環境に関すること（天候、季節、環境問題など）		●	●			
11 人との関係	人づきあいに関すること（交際、トラブル、マナーなど）	●	●	（●）	●		●
12 学校と教育	教育機関や教育に関すること（学校、学習環境、教材など）	●	（●）		●		
13 言語と文化	言語や文化に関すること（外国語、冠婚葬祭、伝統文化、ポップカルチャー、異文化体験など）	●	●	●	●	●	●
14 社会	社会に関すること（政治、産業、経済、国際関係など）						●
15 科学技術	科学技術に関すること（最新テクノロジー、サイエンス、メディアなど）					●	

「まるごと」における文化とその教え方

資料①、②

『まるごと』における「文化」

- Guided Reader（資料①）を使いながら、「『まるごと　日本のことばと文化』における海外の日本語教育のための試み」（資料②）を読みましょう！

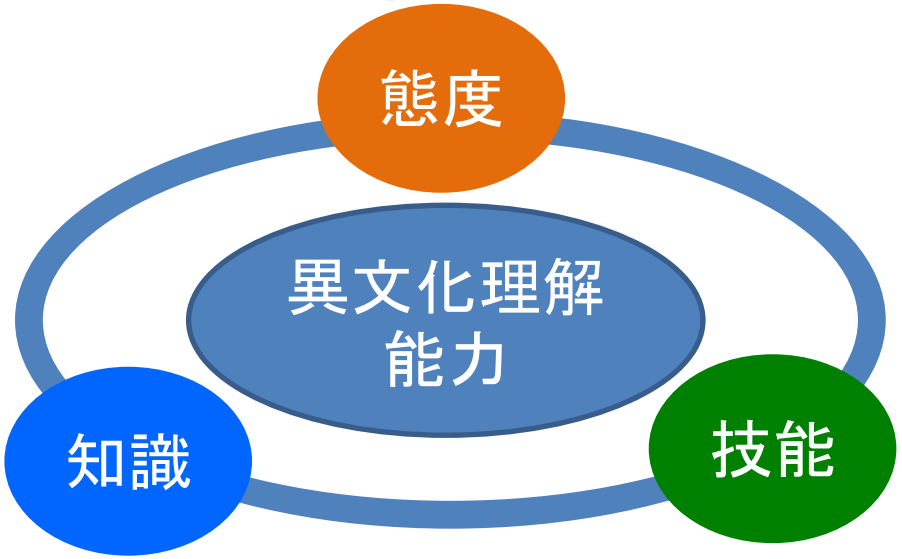
異文化理解能力

- 様々な文化に触れることで視野を広げ、他者の文化を理解し尊重する人
- 日本語を使って、相手の考えを受けとめながら柔軟にコミュニケーションできる人
- 他者との関係を構築するためにコミュニケーションできる人

異文化理解能力

- さまざまな文化に関する**知識**に触れ、自分・自文化を基準に考えることから、相対的な見方への変容を促し、そのような柔軟な**態度**を表すために言語的、非言語的**技能**を具体的に練習する。

教師の役割は、
ファシリテーター



異文化理解を構成する要素

国際交流基金日本語教育紀要10号 p124

考えてみよう

写真から知識を得る→気づき（同異点）→教師は学習者に行動を促す

- あなたなら、どのように「生活と文化」を教えてみたいですか。

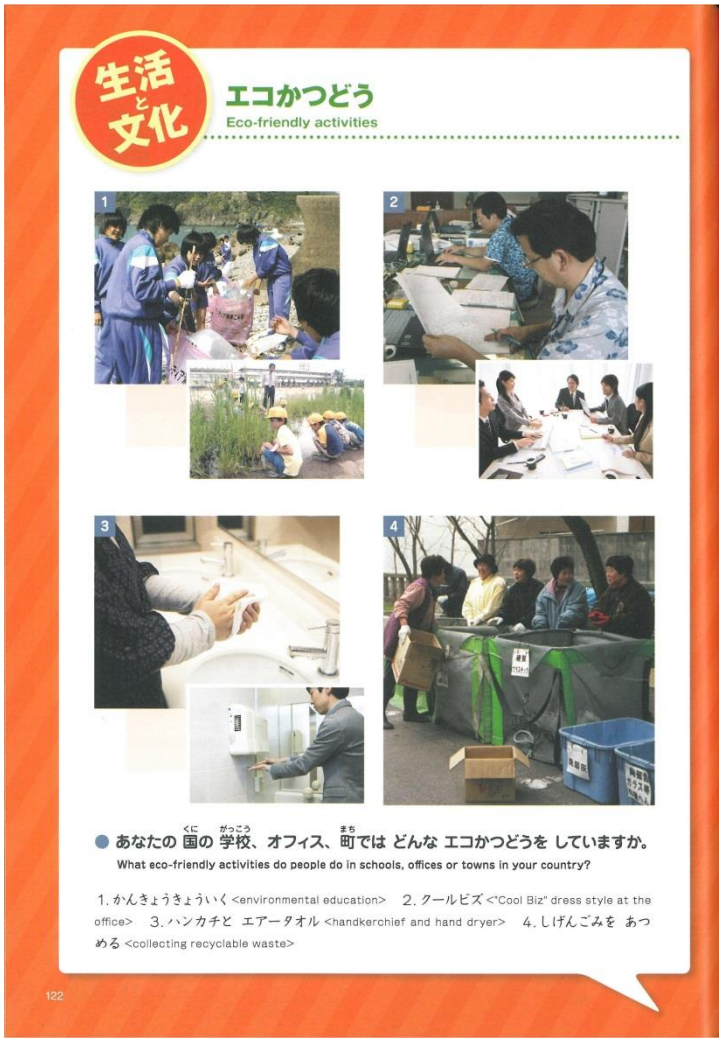
※「知る → 関心を持つ→ 行動する」

教師の役割は、
ファシリテーター

「生活と文化」

- 『まるごと』初級２（A2）
  かつどう編 p122

  トピック８
  せいかつとエコ



生活と文化

エコかつどう
Eco-friendly activities

1

2

3

4

● あなたの 国の 学校、オフィス、町では どんな エコかつどうを していますか。
What eco-friendly activities do people do in schools, offices or towns in your country?

1. かんきょうきょういく <environmental education>　2. クールビズ <"Cool Biz" dress style at the office>　3. ハンカチと エアータオル <handkerchief and hand dryer>　4. しげんごみを あつめる <collecting recyclable waste>

122

考えてみよう

知識の提示→背後にある価値観を考える→価値観の同異の理由を考える

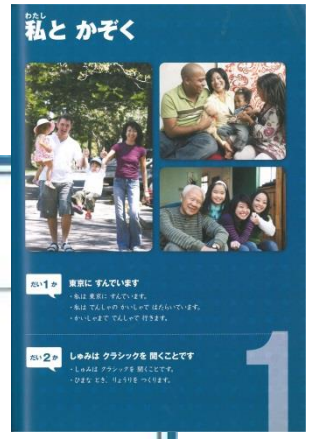
- あなたなら、どのように「ことばと文化」を教えてみたいですか。

※「ことばと文化」の質問には正答はない。

教師の役割は、
ファシリテーター

ことばと文化

- 『まるごと』初級１（A2）りかい編 p27
  トピック1　私とかぞく



ことばと文化（ぶんか）

はじめて 会った 人に どんな しつもんを しますか。
What questions do you ask when you meet someone for the first time?

a　かぞくは 何人ですか。
b　子どもは いますか。
c　なんさいですか。
d　どこに すんでいますか。
e　どこで はたらいていますか。

おわりに（評価）

i. 『まるごと』における「文化」の考え方について、説明することができる。

ii. 「生活と文化」や「ことばと文化」を教える際に気を付けることや大切なことについて、説明することができる。

ふりかえり（コメント）

- 新しくわかったこと、まだよくわからないこと、これから自分の授業や学習に生かせそうなことはありましたか？

となりの人と共有しましょう。

参考

- まるごとサイト
  https://www.marugoto.org/
- 国際交流基金　日本語教授法シリーズ１２
  「文化を教える」
- 来嶋ほか（2014）「『まるごと　日本のことばと文化』における海外の日本語教育のための試み」」『国際交流基金日本語教育紀要』第10号 pp.115-129
  https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/research/report/10/pdf/08.pdf